



平成 24 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 大同メタル工業株式会社
代表者名 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
(コード：7245 東証一部、名証一部)
問合せ先 取締役常務兼上席執行役員
経営・財務企画ユニット長兼人事企画ユニット長
佐々木 利行
(TEL. 052-205-1403)

「中期経営計画」策定のお知らせ

当社は、財務基盤の強化と業績の早期回復を目指した「サバイバルプラン」へ取組んだ結果、目標を大きく上回る成果を実現いたしました。

この度、更なる飛躍を目指し、当社は2012年度から2017年度までの中期経営計画「Together To The Top」を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画ビジョン

すべり軸受の全分野において世界市場でトップシェアを獲得し、世界で存在感のある大同メタルグループを目指す。

2. 中期経営計画「Together To The Top」の概要

中期経営計画の基本方針：

「大同メタルグループが一丸となり 全分野で ともにトップを目指そう。」とのスローガンの下、
第1ステージ（2012年度～2014年度）をトップシェア実現のための事業基盤構築期間とし、
第2ステージ（2015年度～2017年度）で全分野での世界トップシェアを実現する。

〔第1ステージ〕

目 標： 全分野でのトップシェア実現のため、事業基盤を構築する

取組み：

- ・ 生産・販売・開発のグローバル体制の構築
- ・ 生産性の飛躍的向上、生産管理の強化
- ・ 品質の改革
- ・ 非自動車分野の開拓強化
- ・ 技術優位性持続のための研究開発強化
- ・ 強固な財務基盤の構築
- ・ 世界全拠点の経営安定化

〔第2ステージ〕

目 標： すべり軸受の全分野での世界トップシェアを実現する

- ・ 自動車エンジン用及び船用低速エンジン用 世界トップシェアの堅持、更なる拡大
- ・ 船用・産業用中高速エンジン用 世界トップシェアの実現
- ・ スモールターボ用 世界トップシェアの実現
- ・ ポリマー軸受、産業用高速回転機用軸受 世界トップシェアの実現
- ・ グローバル経営体制の確立（地域統括会社の確立）

3. 中期計画実現への具体的な取組み

① 環境対応

- ・ 地域環境に優しい“生産”、環境に優しい“製品”、環境に貢献する“製品”の実現

② 生産

- ・ グローバル生産体制の確立

メキシコ工場の稼働による5極生産体制の確立（日本、中国、アジア、米州、欧州・ロシア）

- ・ 生産性の飛躍的向上による生産能力の大幅アップ、収益性の向上
- ・ 品質の改革による収益性の向上

③ 販売

- ・ グローバル販売体制の確立、海外顧客との取引拡大・強化

欧州、米州、新興国 販売体制の強化、

- ・ 非自動車分野での開拓強化（ポリマー軸受、産業用高速回転機用軸受）

④ 開発

- ・ グローバル開発体制の確立

海外開発拠点の強化

- ・ 技術優位性持続のための研究開発強化
- ・ 新製品、新事業の確立

⑤ 財務

- ・ 強固な財務基盤の構築により 格付け“A”の獲得

4. 経営目標

	第1ステージ（2014年度）	第2ステージ（2017年度）
売上高	800億円	1,110億円 (2011年度見込比 60%増)
営業利益	112億円以上	167億円以上 (2011年度見込比 70%以上増)
営業利益率	14%以上	15%以上

上記の将来の業績に関する目標経営数値は公表時点でのリスク要因を織込んでおりますが、実際の業績は国内外の経済時勢、材料の価格動向、需要動向、他社との競合、テクノロジーの変化、為替変動をはじめとする他の要素により異なる結果と成り得ることをご承知おきください。

以 上